

Envision New Possibilities Together
ともにMiraiをつくる

地域展開ビジョン2030

— 地域の新たな価値の創造と知識集約型社会への変革 —



PHILOSOPHY

理念

国際競争力の向上と
地域創生に貢献する
イノベーションを創出する

研究の展開による知の拠点化、
質の高い教育の実践及びSDGs
の推進により、国際社会と地域
創生に貢献するイノベーションを
創出します。

POLICY

ポリシー

価値創造
プラットフォームに基づき、
地域創生を実践する

地域課題の解決やSDGsの
推進をめざす研究グループを
形成し、活動支援と研究マネジ
メントを行うことで、地域創生を
実践します。

VISION

ビジョン

社会連携・産学連携を
推進する
アカデミア拠点となる

研究成果をもとに人々の暮らし
に関わる「地域連携」、地域の産
業を支える「産学連携」を推進
する「知」の拠点をめざします。

MISSION

ミッション

知的成果を
社会に還元する

大学での研究活動によって生み
出されたアイデア、ノウハウや
成果物を、地域課題の解決や
SDGsの推進に役立てます。

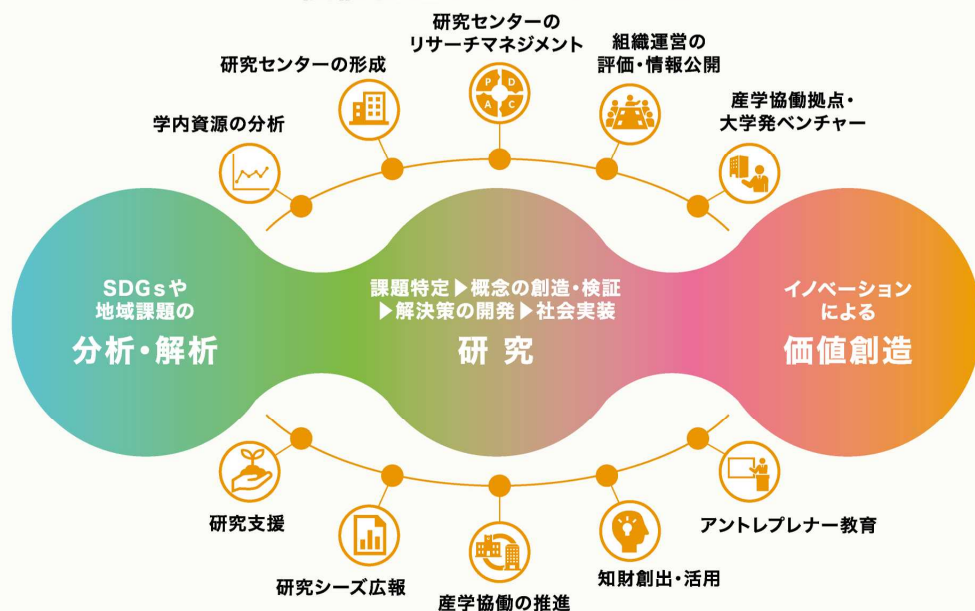
VALUE

バリュー

地域の新たな価値を創造し
知識集約型社会への
変革に取り組む

資源やモノではなく、知識を共有、
集約することで、社会課題を
解決し、地域の新たな価値が
生み出される社会への変革に
取り組みます。

価値創造プラットフォーム



学長あいさつ

岐阜大学と名古屋大学は2020年4月に法人を統合し、国立大学法人東海国立大学機構となりました。機構では、スタートアップビジョンとして「国際通用性のある質の高い教育の実践」、「世界最高水準の研究の展開による知の拠点化」、「社会・産業の課題解決を通じた国際社会と地域共創への貢献」を掲げ取組を推進しています。

岐阜大学は、知と人材の集積拠点として世界をリードすると共に、研究力の更なる強化、地域のステークホルダーとの密接な連携、教育・研究・社会連携・国際化を通じて東海地域の未来型社会への転換を先導する役割を担うべく活動を展開しています。

研究や社会貢献に関しては、国際的な競争力向上と地域共創への貢献を両輪とした世界最高水準の研究を発展させると同時に、知的成果を社会還元するため社会連携・産学連携を推進するアカデミア拠点となり、世界トップレベルの研究推進と社会展開の好循環の確立を目指しています。

この「地域展開ビジョン2030」は、機構が掲げるビジョンの実践と発展に向けて、岐阜大学として今後取り組むべき研究・産学官連携の基本方針を示したものです。今後は、本ビジョンの「価値創造プラットフォーム」をさらに進化させ、皆さまと「ともに未来をつくる」ことで地域創生を実践してまいります。



国立大学法人
東海国立大学機構
岐阜大学長 吉田 和弘

地域展開ビジョン2030



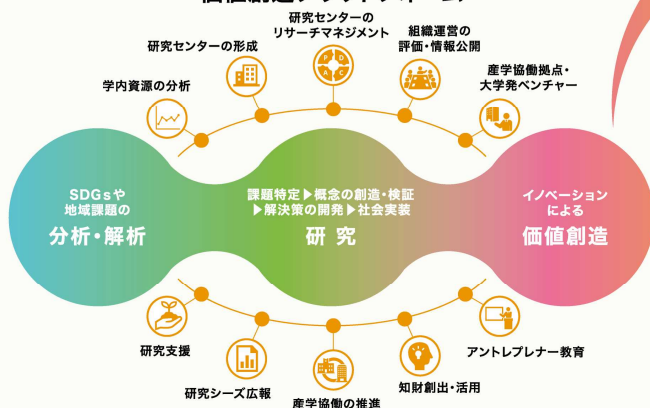
国際競争力の向上と
地域創生に貢献する
イノベーションを創出する

研究の展開による知の拠点化、
質の高い教育の実践及びSDGs
の推進により、国際社会と地域
創生に貢献するイノベーションを
創出します。

価値創造
プラットフォームに基づき、
地域創生を実践する

地域課題の解決やSDGsの
推進をめざす研究グループを
形成し、活動支援と研究マネジ
メントを行うことで、地域創生を
実践します。

価値創造プラットフォーム



Envision New Possibilities Together
ともにMiraiをつくる



(※) 地域の大学が国公私枠を超えて連携し大学連合体となり、
これを核に国、自治体、産業界が連携して「Society 5.0」を目指す社会

研究推進戦略

新境地を拓く基礎研究の推進とイノベーション創出基盤の充実



アカデミックな視点からSDGsや地域
課題の把握・分析に努め、実践や
解決に資するプログラムを創設します。



研究資源(ヒト・モノ・カネ・情報)を
一元管理し、イノベーションを創出
しやすい環境を再構築します。



SDGsの推進や地域課題の解決の
ために研究センター(群)を設置し、
重点的に投資を行います。



研究センター(群)に対して、社会
実装に至るまでの適切な研究マネジ
メントを展開します。



定期的に外部有識者の評価を受け、
様々な立場からの助言を活かし、組織
運営の在り方を改善します。

産学協働戦略

地域産業競争力の向上とイノベーションによる新たな価値創造



若手研究者の基礎研究成果を早期に
社会で役立てるために、企業研究者
とのネットワーク構築を支援します。



本学の研究シーズを展示会、技術
交流会、広報誌等を通じて広く周知し、
産学協働の機会の拡充に努めます。



地域中核産業のイノベーションを
推進するとともに、地域の知識集約型
社会への変革を主導します。



世界レベルの教育機能を備え、地域の
グローバル化に貢献する地域ブランド
産業共同研究講座を開設します。



研究成果を起点に社会実装に向けた
[組織]対[組織]の共同研究を実施する
産学協働研究拠点を形成します。

社会貢献戦略

地域イノベーションエコシステムの実現



アントレプレナー育成事業により起業
マインドを醸成し、起業環境を整え
大学発ベンチャーを増やします。



企業のニーズに合わせたリカレント教育
等のプログラムを充実し、地域企業の
研究開発能力の向上を図ります。



地域の医療・教育・行政サービス等の
改善に資する研究活動を推進し、
地域のブランド力を増進します。

副学長あいさつ

「地域展開ビジョン2030」では、地域課題の解決やSDGsの推進に果敢に挑戦する研究グループを全学のリソースを結集して形成し、その研究活動をサポートします。さらに的確なリサーチマネジメントを行うことにより、効率的にイノベーションを創出し得る「価値創造プラットフォーム」を基盤として、ともに未来をつくるための地域創生を実践していきます。さらに、研究の成果を活用し迅速な社会実装につなげる機会を拡大するには、組織やセクターを越え、知識・人材・資金が循環し、それぞれが持つ力を十分に発揮することが必須となります。本学では、この活動に共感し賛同いただける方々からの研究基金やクラウドファンディングを募集いたします。

皆さまと「ともに未来をつくる」ために、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

東海国立大学機構 岐阜大学
学術研究・産学官連携推進本部



国立大学法人東海国立大学機構
岐阜大学副学長 王 志剛

「ともにMiraiをつくる」

「ともにMiraiをつくる」 研究基金



研究環境整備・
教員等へのご支援



「ともにMiraiをつくる」 クラウドファンディング



研究プロジェクト・
研究テーマ等へのご支援



〒501-1193 岐阜市柳戸1番1
国立大学法人 東海国立大学機構 岐阜大学
学術研究・産学官連携推進本部

☎ 058-293-2025

✉ sangaku@t.gifu-u.ac.jp

岐大 産学 研究 🔍

